

今月の話題 『宝永砂(ほうえいすな)』

ほたるの道の旧道(山側の通路)は、カシノナガキクイムシによるナラ枯れで大木が枯れてしまい、枝が落ちて危険なので、ここ数年通行止めにしていました。業者による枯れ木の伐採で落枝の危険が無くなったため、旧道の路肩の土留め工事を行い、通行止めを解除しました。その際、道幅を広げるため山側の斜面を削ったところ、1707年(宝永4年;今から318年前)の12月16日に、富士山の南側の中腹から起こった噴火で、噴出した火山灰(“宝永砂”とも呼ばれる)が見つかりました。この火山灰は直接ここに堆積したものか、それとも周囲から流されてきて堆積したものかは分かりませんが、いずれにしても宝永噴火の噴出物であることは間違いありません。

噴火による降灰は、偏西風の影響で噴火口より東の地域に多く降り積もります。このときの噴火はおよそ16日間続き、降灰は富士山に近い静岡県小山町で約3m、山北町で90cm、秦野では45cmくらい積もって、深さは膝上くらいまであったということです。12月に噴火した灰は、屋根や畑など一面に積もったので、畑では冬に育つ麦の耕作ができなくなりました。また、春から耕作を始めるためには、降り積もった火山灰を片付ける必要が生じ、上に積もった火山灰と下にある耕作土を入れ替える「天地返し」という方法で、畑を復活させました。このときの「天地返し」の跡は、新東

名高速道路の秦野サービスエリア建設に伴う発掘調査が行われた秦野市横野山王原遺跡で、大規模なものが見つかりました。

50年ほど前の秦野市は今ほど宅地

も広がっておらず、市内のあちらこちらで比較的簡単に「宝永砂」を手に入れることができました。現在の南が丘団地付近の渋沢丘陵にも、数十cmの厚さで降り積もった場所があり、さらさらな火山灰は手で簡単に掘ることができるので、子供がトンネルを掘って遊んだり、お盆の時、祖先を迎える「辻(つじ)」とよぶ砂盛りを作るための砂として使ったりしました。ちなみに、この「辻」という砂盛りは秦野市を中心とする風習のようで、酒匂川の東側(左岸;松田町、大井町)では「辻」を作るのに、西側(右岸;開成町、小田原市)では作らないという違いがあります。

今回の工事で、318年前の宝永噴火の火山灰が観察しやすい場所で見つかり、地層の崖の吉沢層(約12万年前から8万年前)の箱根火山と比べることができて、普段目にするものではない地下の様子や火山の噴火に興味がかき立てられました。

文:くずはの広場所長 高橋孝洋



4/13(日) ちびっこあつまれ!春の自然をさがそう(19人)

参加者の声 ・おたまじゃくしがたのしかった
・花の色彩がとてもきれいでした。花や生き物で季節を感じることができてほっこりした気持ちになりました。子どもと一緒に体験できて良かったです。
・自然のもの身近にあるものがきらきらときれいで おたまじゃくしとも会話ができた気持ちでした。子どもの目がかがやいていました。



4/26(土) 春の野鳥観察～夏鳥来てるかな?(30人)

参加者の声 ・キセキレイがすごくかわいくて、見れて良かったです。カワウは初めて見ました。モズのメスかわいかったです。
・スコープでみていただいたキセキレイ、モズのかわいさ、きれいな羽根に驚きました。鳥を目で追ったり、探したり、耳を澄ませたり、自然の中で感覚が研ぎ澄まされた気がしました。



ほたるの道に整備された宝永砂

くずはの家 行事案内

昼の行事: 小学2年生以下は保護者同伴・夜の行事: 小学生以下は保護者同伴

日 時	テ マ ・ 場 所 ・ 講 師	対象・定員	受付開始
5月22日(木) 23日(金) 18:30~20:30	「ほたるの観察会」 くずはの広場所長	小学生以上 各日30名	5月1日 22日のみ若干名
5月24日(土) 9:30~11:30	「知ろう、探そう 川の中の小さな小さな水生昆虫」 えのきの会水辺分科会・くずはの広場指導員	小学生以上 20名	5月1日
6月22日(日) 9:30~11:30	「知って安心! 自分で調べるヤマビルのはみつ」 くずはの広場指導員・くずはヤマビル同好会	小学生以上 20名	6月1日
6月28日(土) 9:30~11:30	「季節の虫をさがそう」 えのきの会昆虫分科会・くずはの広場指導員	小学生以上 30名	6月1日

4/29(火・祝) 春のつどい(238人)

美しい新緑の中、自然のクイズに挑戦しながら広場をまわるオリエンテーリングや、もりりんと森の音楽隊、工作などで、たくさんの笑顔に出会うことができました!



参加者の声 ・クイズがたくさんあってやりがいがあった。いろいろなばしょがあったから、おもしろいあそびがあった。秦野市に長く住んでいるけど知らないことが多く、楽しかった。子供たちにも知れるいい機会だと思う。
・自然がいっぱいでリフレッシュできてとても良かったです。

行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで

TEL & FAX 0463(84)7874
E-mail: kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

5月の休館日

7日~9日、12日、13日、19日、26日

6月の休館日

2日、9日、16日、
23日、30日

ホームページ



メールアドレス



秦野市HPの公共施設案内に「くずはの家」HPがあります!

秦野ガス・ネイチャーパークくずは

くずはの家・えのきの会20周年を記念し、
同会より屋外掲示板を寄贈いただきました!

中央通路に設置された
掲示板には、広場のマ
ップをはじめ、イベント
案内やメールニュー
ス、たよりなどを掲示
しています。どうぞご
覧ください。



くずはの家の ボランティア活動

4月の活動

春のつどい: 4月29日に行われた春のつどいに全面協力!来館者との交流を楽しみました。

定例会: 1回目は、2月に伐倒したクヌギにシイタケ菌を植え付けました。新年度の始まりなので、室内のスリッパをきれいに清拭し、ヤマビル捕獲用ケースの塩を取り換えました。2回目は、春のつどいの工作の準備、広場や散策路、進入路の清掃。家周りの水路の泥出しもしました。
花壇の会: 花壇の草取りをして、名札を付け替えました。

とんぼのせせらぎ: 散策路の草刈りをし、池のアオミドロを除去しました。

☆これからの活動

定例会: 5/15(木)、6/1(日)、6/19(木)

花壇の会: 6/6(金) とんぼのせせらぎ: 6/26(木)

くずはの広場観察路マップ

2025年4月30日調べ

①～⑬には観察板があります。
回ってみましょう！

凡 例	
△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実

川 原		
○セイヨウアブラナ	○ショカツサイ	○ムシクサ
○カラシナ	○カラクサナズナ	
△ナガミヒナゲシ	○ノミノツツリ	
○ニワゼキショウ	○アメリカフウロ	

4月の野鳥

(4月1日～4月30日調べ)

- 1、マガモ
- 2、カルガモ
- 3、キジバト
- 4、アオバト
- 5、カワウ
- 6、アオサギ
- 7、ダイサギ
- 8、トビ
- 9、ツミ
- 10、カワセミ
- 11、コゲラ
- 12、アオゲラ
- 13、リュウキュウサンショウクイ
- 14、ハシボソガラス
- 15、ハシブトガラス
- 16、ヤマガラ
- 17、シジュウカラ
- 18、ツバメ
- 19、ヒヨドリ
- 20、ウグイス
- 21、エナガ
- 22、メジロ
- 23、シロハラ
- 24、ツグミ
- 25、キビタキ
- 26、スズメ
- 27、キセキレイ
- 28、ハクセキレイ
- 29、セグロセキレイ
- 30、カワラヒワ
- 31、イカル
- 32、アオジ
- 33、コジュケイ
- 34、ガビチョウ

4月の昆虫

カブトムシの仲間

ヒメクロオトシブミ
ヒメスギカミキリ
ナミテントウ
イチモンジカメノコハムシ
ヒゲコメツキ
ヒシモンナガタマムシ
アオオサムシ
アカハネムシの仲間
オオヒラタシデムシ
ヒメツチハンミョウ

チョウ・ガの仲間

モンシロチョウ
スジグロシロチョウの仲間
マイマイガ(幼虫)
ミノウスバ(幼虫)
ヒメノコメエダシャク(幼虫)
ツマキチョウ
ベニシジミ
ツバメシジミ

カメムシの仲間

クサギカメムシ
ジュンアシワガガンボ
ヤスマツアメンボ

トンボの仲間

オニヤンマ(幼虫)
ミヤマカワトンボ
アサヒナカワトンボの仲間

バッタの仲間

ハラビシバッタ
クビキリギス

ハチの仲間

キムネクマバチ
アケビコンボウハバチ
ハキリバチの仲間

その他の仲間

ムネアカハラビロカマキリ(卵しょう)
ビロウドツリアブ

くずはの広場トピックス

シジュウカラのひな孵化…4月23日

4月10日に8つの卵を温め始めた巣箱のシジュウカラ。23日、卵が孵化し、6羽のヒナが大きな口を開けて元気に動いています。前日、メスがソワソワして何度も卵を触るしぐさをくり返していたのは、孵化する気配を感じていたのかもしれませんが。今年のオスは始めから芋虫をたくさん運んでくれて安心です！

夏鳥のキビタキ初認…4月26日

26日の朝、広場に響き渡るキビタキの鳴き声！これからしばらくは、キビタキの美しい鳴き声と姿が楽しめますよ。



キビタキ